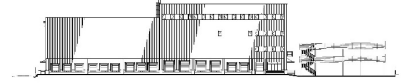


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称		階数	地上4F
建設地	福岡県福岡市東区松田二丁目594番20	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火指定なし	平均居住人員	115 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年5月 予定	評価の実施日	2023年4月13日
敷地面積	5,299 m ²	作成者	アーキミッション有限公司 北岡 正也
建築面積	2,503 m ²	確認日	2023年4月13日
延床面積	7,315 m ²	確認者	アーキミッション有限公司 北岡 正也



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.6 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 87%

③上記+②以外の 87%

④上記+ 87%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 1.3

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合	建物高さを抑え、日影の影響が小さくなるよう、敷地西側に冷蔵庫棟を配置している。また、外観については周囲との調和を考慮し、明るさと落ち着きを持った色彩としている。	その他 0
Q1 室内環境	評価対象外	Q2 サービス性能 階高にゆとりを持たせた設計とし、空調給排水配管の更新間隔にも配慮した設計としている。
Q3 室外環境 (敷地内)	特になし	
LR1 エネルギー	BEIm=0.75とし、建物の省エネルギー性能に配慮した設計としている。	LR2 資源・マテリアル 節水型器具を採用している。
		LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率87%とし、光害抑制に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される